

2022年9月2日

熊本放送文化振興財団 御中

869-1102 菊池郡菊陽町原水 1438-1  
菊陽町図書館内  
人形劇ぶっくる

2022年上期助成を頂きありがとうございました。

7月31日(日)に行った 人形劇ぶっくる 20周年記念公演「昔話 はなさかじい」についての  
助成報告書 収支決算書 資料をお送りしますので ご査収くださいませ。

## 記

- 1 助成報告書
- 2 別紙1 収支決算書
- 3 別紙2 公演案内チラシ
- 4 別紙3 公演プログラム
- 5 別紙4 熊本日日新聞7月21日付け熊本都市版(コピー)
- 6 別紙5 熊日新聞大津北販売センター発行のミニコミ紙コーヒータイム8月21日付け
- 7 別紙6 熊日新聞菊陽販売センター発行のミニコミ紙ワソネス8月28日付け
- 8 別紙7 菊陽町発行 広報きくよう9月号表紙(7の1)と記事(7の2)
- 9 別紙8 当日の様子(写真)

以上

助成報告書

2022 年上期助成を頂き、7 月 31 日(日)に行った公演について、下記の通りご報告いたします。

記

行事の名称	人形劇ぶっくる 20 周年記念公演「昔話 はなさかじい」
開催日時	2022 年 7 月 31 日(日) 午前 10 時 30 分開場 午前 11 時開演 午前 12 時終演
開催場所	菊陽町図書館ホール
入場料	無料 事前に入場整理券を配布
来場者数	約200人 (入場整理券回収数は 183 枚ですが 親に抱かれる幼児数は数えていないので約 200 人としています。実数はもう少し多いと思えます。)
収支	別紙の通り
内容	<p>毎年定期公演を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考え、一昨年(第 18 回公演)は中止、昨年(第 19 回公演)は無観客でビデオ収録という不本意な公演となりました。今年は劇団創立 20 周年を迎えることとなり、何年も前から計画していた通り「昔話 はなさかじい」を上演しようと、昨年の公演が終わってすぐから制作や練習に取り掛かりました。公演を行うことについて、コロナ禍でもあり消毒や検温、換気、マスクの着用、座席の間隔をあけることなど、同じく主催者である菊陽町図書館と何度も話し合い万全を期して当日に臨みました。事前配布の入場整理券(全座席数の約半分の 300 枚)は配布初日の昼過ぎには無くなり、人形劇公演を楽しみに待っていてくれるお客様がたくさんいらっしゃることに、メンバー一同感激し、また気を引き締めて当日を迎えました。</p> <p>当日は開場前からお客様が並んでくださり、感染防止対策にもご協力いただきゆったりと間隔をあけて座られ、人形劇やお歌を楽しんでいただきました。人形劇は原作を大きく離れることなく、伝えられてきたお話を大切にしたオリジナルの脚本で、劇の進む中涙ぐむ人もおられました。また、例年「一緒に歌って下さいね」と呼びかけるお歌のコーナーは「声を出さずに手拍子で楽しんでください」と呼びかけ、大きな手拍子の中楽しく終えることができました。</p> <p>公演後、寄せられた感想には「孫が初めて人形劇を生で見て喜んで」「落ち着きのない子どもだが劇は食い入るように見て歌では踊っていた」「手作りの人形の造形が素晴らしく大道具小道具にも感心した」「セリフや音楽も素晴らしかった」「大人が癒された」「五大昔話の紹介から図書館への誘導もよかった」「はなさかじいの話は知っていたが犬の登場の仕方や名前など解釈がおもしろかった」「この町に 20 年も続く人形劇団があることが素晴らしい」などがあり、メンバー一同、伝えたかったことが伝わったと感じ、大変うれしく思いました。</p> <p>頂いた助成金は、今回の公演を記念にビデオ収録するための費用に使わせていただきました。ありがとうございました。</p>

以上

人形劇ぶっくる20周年記念公演  
収支決算書

収入

項目	決算額	内訳
自己負担	13,500	会費 1500円×9名分
	93,316	積立金
助成金	50,000	熊本放送文化振興財団より
計	156,816	

支出

項目	決算額	内訳
ポスター・チラシ印刷費	62,150	ポスター100枚・チラシ1000枚
プログラム印刷費	3,121	プログラム300枚
公演記録DVD製作費	50,000	ステージ・ラボに依頼
ホワイエ展示費	35,510	ポスターフレーム
会場補助員謝礼費	6,035	司会者お礼・補助員等への飲み物
計	156,816	

# 人形劇ぶっくる 20周年記念公演

# 日本の昔話 はな さかさ か い



## たのしいおうた

- ♪ おべんとうばこのうた
- ♪ アイアイ
- ♪ はたらくくるま など6曲



### 新型コロナウイルス感染防止対策

- 換気、身体的距離の確保等、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底のもと、公演を開催いたします。
- 参加者の皆様は手洗い、手指消毒、咳エチケット、マスクの着用をお願いいたします。また、発熱や体調がすぐれない場合は参加の自粛をお願いいたします。

## 入場無料

※入場整理券が必要です

### 入場整理券は、7/1から配布開始

配布場所

菊陽町図書館【休館日を除く 9:30~17:00】

(休館日：毎週火曜日・毎月第3水曜日)

※整理券は一人4枚まで

日時

# 7月31日(日)

開場 午前10:30 開演 午前11:00

場所

## 菊陽町図書館ホール



## 人形劇ぶっくるの20年



第1回公演  
「戸次の大助どん」  
図書館ホールにて

「人形劇ぶっくる」は、2003年1月発足し、皆様の応援と支えで今年20年目を迎えることができました。

旗揚げ公演は、2003年11月菊陽町図書館ホールで菊陽町の昔話「戸次の大助どん」を公演しました。その後、ぶっくるのキャラクター「ぶっちゃんとかるちゃん」を誕生させ、「ぶっくるのうた」も作り、公演の最後に会場の皆さんと一緒に歌い「また来年会おうね、待ってるよ」と、人形達と一緒にお見送りをしました。しかし、2016年の熊本地震では、ぶっくるの道具を収納していた倉庫が半壊し途方に暮れていたとき、多くの方々からご支援をいただきました。また、2020年には新型コロナウイルス感染拡大防止の為、公演中止となりました。2021年は無観客公演となり、DVDを制作し図書館貸し出しとしました。発足20周年を迎えるに当たり、3年ぶりに人形劇を皆様に見て頂けることをとても嬉しく思っております。私たちは、これからも人形劇を通して、子ども達や多くの方々に日本の昔話の良さや素晴らしさを、「ぶっくる」のオリジナル作品で伝えたいと思っています。

どうか、今後とも「人形劇ぶっくる」をご支援頂きますようお願いいたします。

# 人形劇ぶっくる

## 20周年記念公演

### はなさかじい



日時 2022年 令和4年 7月31日（日）開演 午前11:00

場所 菊陽町図書館ホール

主催 人形劇ぶっくる 菊陽町図書館

## ごあいさつ

菊陽町教育長 上川 幸俊

本日は、『人形劇ぶっくる20周年記念公演』にご来場いただき、誠にありがとうございます。

「人形劇ぶっくる」は、ふるさとの子どもたちに、本やお話の世界の素晴らしさ・楽しさを伝えるために、平成15年1月に発足されました。

「ぶっくる」の名称には、「BOOK 本」のある所にたくさんの子どもたちが「くる」ように、という願いを込められたそうです。菊陽町図書館開館から今日まで、図書館のボランティア団体として、ホールでの定期公演やホワイエ公演、学校や保育園などでの出張公演、ワークショップ等150回を超える事業を実施しながら、町民への読書推進活動や子育て支援活動等に寄与していただきました。そして、平成28年の「よみうり子育て応援団大賞 選考委員特別賞」や平成30年の「熊日緑のリボン賞」など、数々の輝かしい実績を重ねてこられました。

「ぶっくる」の活動には、人形劇を通じて子どもたちと本を繋ごうという思いがあります。公演に取り上げる題材は、「原作を大きく離れることなく、伝えられてきたお話そのものを大切に脚本・演出」に拘り、メンバー全員で一本の作品を作り上げるという思いから、人形や大道具などはすべてメンバーによる手づくりで製作されています。記念公演『はなさかじい』への愛着も強く、「真剣に見てくれる子どもたちのために応えないといけない」との思いで、今日まで懸命な活動を積み上げてこられました。本日は限られた時間ではございますが、人形劇ぶっくるの公演を最後までお楽しみいただくと幸いです。

最後になりましたが、本日の記念公演開催にあたり、多大なるご協力をいただきました皆様方に心より感謝申し上げます、ごあいさつといたします。

## プログラム

司会 石松 泰之

1 オープニング 「どんないろがすき」

2 人形劇 日本の昔話「はなさかじい」



声優

石松 泰之 谷川 未来 後藤 篤子 家入 義朗

永松 良子 後藤 淑美

製作・キャスト

岩田 敏子 信岡 はるひ 光永 恵子 前廣 志保

小城 鈴子 安松 由野 別府 重子 加瀬 順子

録音・音響・照明 (有) ステージ・ラボ

たのしいおうた編集 小野勝也

脚本・演出 渡邊 とし子

3 「たのしいおうた」

① おべんとう箱の歌

② おにのパンツ

③ さんぼ

④ アイアイ

⑤ はたらくるま

⑥ 手のひらを太陽に



4 フィナーレ

「ぶっくるのうた」







第3日曜の朝は

# コーヒータイム

今日は何の日? ~ 8月21日は「献血の日」

第189号 2022年8月号

〈編集・発行〉

(有)熊日大津北販売センター

発行人 小西 勇志

熊本県菊池郡大津町室78番地

TEL 096-293-2215

フリーダイヤル

0120-830-215

## 人形劇20周年 待望の有観客公演

### 人形劇ぶっくる

7月31日、菊陽町図書館ホールにて、人形劇ぶっくる（渡邊とし子代表）がコロナ対策を十分に講じながら、20周年記念公演を開催しました。

事前に配布された整理券は、配布開始日1日で予定枚数を配布し終えてしまうほどの人気ぶり。コロナ禍で一昨年公演中止、昨年は無観客公演で、今年は3年ぶりに有観客で開催されるということもあり、来場者は笑顔いっぱいの人形劇や「たのしいおうた」の時間を楽しんでいました。

人形劇は日本の昔話「はなさかじい」。子どものない優しい老夫婦のもとに子犬がやってきて、夫婦はシロと名付けて慈しみます。シロがもたらす様々な奇跡に、隣の意地悪な老夫婦が妬み、意地悪をしますが、最後には意地悪な老夫婦に殿様の制裁がくだり、優しい老夫婦は幸せに暮らした、というお話です。原作を大きく離れることなく、伝えられてきた話を大切に脚本・演出を手掛ける渡邊代表は「20周年をお客様と一緒に迎えられて、

色んな人が応援してくれて、こんなに嬉しいことはありません。子どもたちも楽しんでくれたようで良かったです。これからもがんばっていきます」と笑顔で話していました。

④ 枯れ木に花を咲かせましょう！見事に満開になりました。



⑤ ここ掘れワンワン！判がざくざく！⑥ かた地悪な老夫婦が掘るとルやへビが湧いてきました。



⑦ 皆さんで記念撮影！とてもいい笑顔！  
⑧ 歴代ポスターがロビーに掲示してありました。壮観！





第1040号  
2022年8月28日



# ONENESS ワンネス

菊陽町・合志市の約2300世帯にお届けしています

<編集発行>

熊日菊陽販売センター ワンネス編集室  
〒869-1101 熊本県菊池郡菊陽町津久礼2219-4

TEL 096-232-3210

FAX 096-292-3336

E-mail info@lness.net

URL http://lness.net/



## 待ちに待ったぶっくる公演

## 人形劇ぶっくる20周年記念公演



菊陽町図書館（相馬仙助館長）を拠点として活動する人形劇ぶっくる（渡邊とし子代表）の20周年記念公演が7月31日（日）、菊陽町図書館ホールで開催され、たくさんの来場者が人形劇の世界を楽しみました。

2003年1月に発足した人形劇ぶっくるは、人形や大道具などすべてがメンバー手作り。同年11月には旗揚げ公演として、菊陽町の昔話「戸次の大助どん」を公演。ぶっくるのキャラクター「ぶっちゃんとくるちゃん」も誕生しました。2016年の熊本地震



枯れ木に花を咲かせました



ここ掘れワンワン



手のひらを太陽に

では道具を収納していた倉庫が半壊したり、2020年はコロナウイルス感染拡大防止のため公演中止や翌2021年には無観客公演となり、DVDを作成しました。

発足20周年を迎えた今回の公演は、日本の昔話「はなさかじい」です。来場者はお話の展開にワクワクドキドキしながら人形劇を鑑賞しました。また、楽しいお歌のコーナーもあり「おにのパンツ」や「手のひらを太陽に」など、人形たちが音楽で楽しませてくれました。

渡邊代表は「多くの皆様のご支援で20周年を迎えることができ感謝致します。記念公演では、子ども達の輝く笑顔が私達に、まだまだ人形劇をいっぱい見たいと言っているように感じました。これからも昔話を人形劇で伝えて行きたいと思っております」と話されました。

# 広報 きくよう



人形劇ぶっくる20周年公演を楽しんだ親子



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

菊陽町は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

新型コロナウイルス感染症などの影響により、  
催しなど掲載内容が変更となる場合があります。  
最新情報はホームページをご確認ください。



## 今月の主な話題

- 2 進めています 行政のデジタル化
- 4 菊陽町プレミアム付振興券を発行します
- 6 マイナポイントを申し込むには9月末までに  
マイナンバーカード申請を
- 9 農業経営コスト高騰対策支援金を交付します
- 11 光の森駅前横断歩道橋を整備します

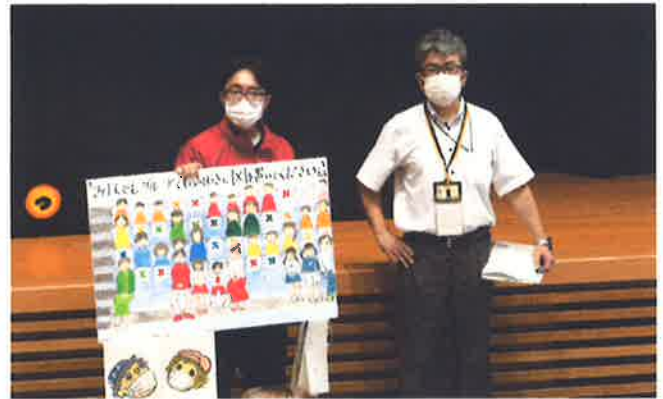
人形劇ぶっくる 20周年記念公演 当日の様子



今までの公演のポスターを掲示



今までに受賞した賞状を掲示



座席の座り方も工夫しました



ここ掘れワンワンで大判小判がざっくざく



灰をまくと美しい花が咲きました



会場の皆さんと一緒に歌を楽しみました



ぶっくるメンバーと当日のスタッフ